CDソニック・ザ・ヘッジホッグ

サンバのリズムとアニメがステキ!

セガ/3月発売予定/価格未定/ACT/CD-ROM

完成度ゲージ 20% 1人プレイのみ

ソニック2の大ヒットを受けて登場するCDソニック。原点にもどりつつ、CDならではの演出がアチコチに見られるぞ





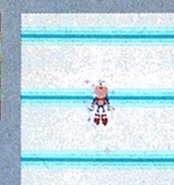
面の雰囲気はソニックⅠって感じ。でもグラフィックは段違い!

クルクル回るソニック。CD版はどんな仕掛けがあるんだろうか?

昨年末の一大イベント「遊星セガワールド」で、ユーザーの前に初お目見えしたCDソニック。もちろん反響は大きく、とくにアニメーションの評判は上々といったところ。そこで今月は、イベントに参加できなかった人たちのために、CDソニックの現在完成しているところまでをあますことなく紹介しようと思う。主題歌はMi-keのリズミカルな音楽だ。そのへんもイメージして見てもらえれば、より楽しさが伝わるんじゃないかな。

CDソニック怪情報





当編集部は、CDソニックにタイムワープのようなものがあるとの怪情報をキャッチした。これはある特定の場所を最高速で通ると、同じゾーンの過去や未来にワープするというものらしい。上の写真は貴重な証拠写真である。はたして本当なのか……!!

遊星セガワールド非来場者に捧ぐ……



『BEEP! メガドライブ』1993年2月号掲載

ソニック・ザ・ヘッジホッグCD
おもちゃショーでもう見たかい？

セガ／9月発売予定／価格未定／ACT／CD-ROM

完成度ゲージ 60%　1人プレイのみ

しばらく音沙汰のなかった「ソニックCD」は先日の東京おもちゃショーでも大活躍してたぞ。待望の最新情報を公開だっ！

Check 1 新画面公開！ ソニックが過去と未来を駆け抜ける!? BACK TO THE FUTURE?



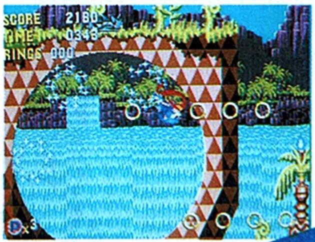
ラウンド1を進むソニック。シダ類の繁る背景から察するにどうやら原始時代っぽい感じがするようだけど……。



こちらはラウンド3の古代ステージか？ ステージの各所には、趣向を凝らした仕掛けがたくさんあるぞ。



ラウンド3の一場面だけど、いきなり未来っぽいステージに。なんとなく香港のネオン街をほうふつさせるステージだ。



これも同じくラウンド1。おなじみのループも健在だ。加速次第で何かが起こるかも？


同じくラウンド3の未来面だ。ピンボールっぽいギミックは「ソニック2」でもおなじみだけど、今度はどう？

　去年の年末の遊星セガワールドで公開されて以来、続報がなかなか出てこなかった「ソニックCD」だけど、先日の東京おもちゃショーにも出展され、新情報もドカッと入手できたので、余すところなく公開しちゃうぞ。

　今回の「ソニックCD」は、今までのシリーズ作品とは違い、CDの大容量をうまく使った楽しみがたくさん盛り込まれているのが特徴だが、今回は“同じ面でも複数の時代が存在し、各面でタイムトラベルが楽しめそう（？）”というのが最大の注目点だろう。どうやったら、時代を行き来できるかについてはまだ確定してないようだが、左の写真を見る限りなかなか期待をもたせてくれそうだよね。ちなみに、今回の敵についても今のところは不明なままだぞ（エッグマンは出るかな？）。

　この他、オープニングテーマ曲「Sonic-You Can Do Anything」も、Mi-keの宇徳敬子がボーカルをつとめているから要注目だ。

Check 2 今度の舞台はリトルプラネット えっ？ ソニックが恐がられてるって!?





リトルプラネットのイメージイラストとラウンド1のゲーム画面。上の黒い要塞は今回の敵の本拠地か？


ラウンド3をカッ飛ぶソニック。今回のソニックは動きのパターンが倍以上に増えているので、足のグラフィックがちょっと今までと違うのだ。

　今度のソニックの舞台は、小さな惑星“リトルプラネット”だ。大自然あふれる世界で小動物が元気いっぱい平和に暮らしているこの星に、ソニックはやってきたものの、あたりには動物の姿がまったく見あたらない……。どうやら彼らはソニックのことを恐れ、こっそりと息を潜めて隠れているようだが、いったい何があったのだろう……？　また新たな冒険の予感を感じさせてくれそうだぞ。



これが1〜3ROUNDの敵キャラだ

※画面は開発中のものです。

『BEEP! メガドライブ』1993年7月号掲載

Check 3 ウワサのエミーの素性(すじょう)発覚!? 妹? 彼女? いえいえ ただの追っかけなんだって



ゲーム内での役割はまったく不明のエミー。趣味のほうがちょっと変わってるみたいだけど、案外ソニックの役に立つかも?

現在判明しているエミーのプロフィールは……

名前：エミー・ローズ(AMY ROSE)
通称：ロージー・ザ・ラスカル(ROSY THE RASCAL)
性別：FEMALE（女の子）
年齢：8歳
性格：元気でおてんば、脳天気
特技：カード占い、ダウジング

先月号で、名前とイラストだけがいきなり公開されて、「ソニックの恋人登場か!?」と騒(さわ)がれてたエミーちゃん。でもじつは、彼女は恋人でも妹でもなく、ただのソニックの追っかけだってことが判明したのだ（ホッとした?）。上のプロフィールにもあるとおり、エミーちゃんは神秘的なことや占いが好きな女の子で、性格は明朗(めいろう)にして快活(かいかつ)。でも、自慢の占いが当たる確率は2割がいいところで、占いがハズレた時は「そのとおりになっちゃ、つまんないでしょ」とか「あの時はおひさまの位置が悪かったのよ」なんて都合のいいことを言ってるそうだ（ちなみに、オリオンの位置が気になって、眠(ねむ)れないなんてデリケートな一面もあるらしいが……）。

で、「カードのお告(つ)げ」とやらでリトルプラネットに来た彼女は、そこでソニックに出会ってしまう。「この出会いは、まさに奇跡だわ!」と信じている彼女は、ソニックが全然相手にしなくても、おかまいなしに今日も元気に追っかけをしているというわけだ。ちょっと異色な存在のエミーちゃん。ゲームでの役割がどうなるか、なかなか楽しみな存在だぞ。

Check 4 何かが起こる!? バックアップ機能で可能になったタイムアタックモード!!



バックアップ機能を使っているから、気軽にタイムアタックが楽しめるのだ。こうなりゃ世界一速いソニックを目指したいね。



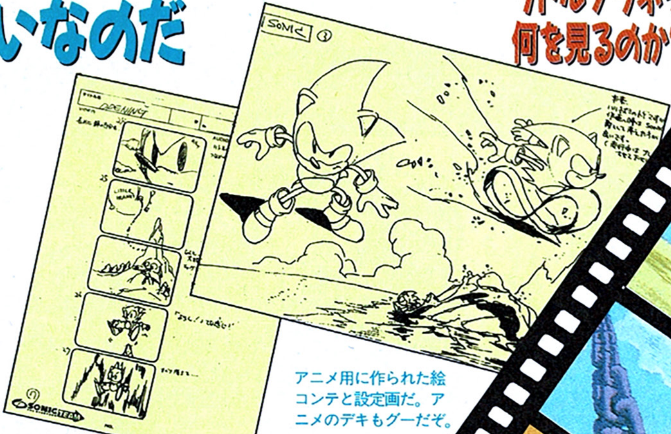
これがソニックシリーズ初のタイムアタックモードだ。スピード重視のゲームだけに、ソニックファンには待望のモードだね。

「世界最速のソニック」を目指せ!

今度の「ソニックＣＤ」には、バックアップ機能を使った“タイムアタックモード”がついているのも見逃せないところだ。登録できるのは“ゾーンクリアのベストタイム”“ラウンドクリアのベストタイム”“ゲームクリアのタイム”の3つで、クリアしたことのあるラウンドならいつでも挑戦できるのだ。ベスト3までのタイムにはネームエントリーができるようになっているけど、何かが起きるかもしれないぞ?

Check 5 オープニングアニメのスタッフも実力派ぞろいなのだ

Mi-keの宇徳敬子のオープニング曲もいいけど、セガのソフト初のオープニングアニメにも注目したいところだ。映像の一部は以前紹介したことがあるが、じつはこのアニメの製作は「ドラゴンボール」や「まじかる☆タルるートくん」でおなじみの東映動画が手掛(てが)けた本格的なものなのだ（演出：貝澤幸男、作監：江口寿志、美術：行信三）。ゲームとひと味違うソニックも楽しめる「ソニックＣＤ」は、今後の続報にも注目しないとダメだぞ!



アニメ用に作られた絵コンテと設定画だ。アニメのデキもグーだぞ。

はたしてソニックはリトルプラネットで何を見るのか?



ソニック・ザ・ヘッジホッグCD

お楽しみが満載だ!

セガ／9月発売予定／価格未定／ACT

完成度ゲージ 65% 1人プレイのみ

おもちゃショーでは最新の画面がいろいろ公開されて盛り上がっていた「ソニックCD」。最強の敵やラウンド名も初公開だ。





流れる雲がリアルなタイトル画面。ソニックがくるっと振り向いてポーズをとる。アニメビジュアルも発色がより鮮やかになってるぞ。

敵はやっぱりDr.エッグマン！ キセキの星を救うのはキミだ!!

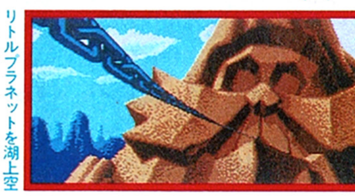


今度の敵もやっぱりエッグマンだった。1面からいきなりデッカいメカに乗って襲ってくるぞ。ガードの盾を避けつつ攻撃しろ。

1年に1カ月あまり、大きな湖〝ネバーレイク〟の上空にやってくる、小さくて美しい星リトルプラネット。ここが今回のソニックの舞台だ。別名〝キセキの星〟と呼ばれ、自由に時間を支配できる不思議な石タイムストーンが眠る星……。数々の伝説が秘められたこの星に目をつけたのは、今回もやっぱり悪の天才科学者Dr.エッグマンだった。「すべてのタイムストーンを手に入れ、時間を自由に操って世界を征服するのだ!!」急げソニック！ リトルプラネットの危機を救うんだ。



これがキセキの星と呼ばれるリトルプラネット。年に一度やってくるこの星には、不思議がいっぱいだが……。



リトルプラネットを湖上空に固定してしまうエッグマン。星自体を要塞化しようと企み建造を始めてしまう。

最強の敵登場!! その名はメタルソニック!!



全高:765.4mm 乾燥重量:125.2kg

MAIN CPU:LISP A. I. EGGMANカスタムチップ
（頭部に3基搭載）
CPU内ファジィ対話システムにより論理演算を行う疑似ニューロ・コネクションで対応
SUB CPU:動力制御用ネオ・SFX・DSPチップ
（体の各部に5基搭載）
画像補正用NEXT RISKチップ-III型
（眼部に8基搭載 ※RGB別）
カメラ：マイクロ・デラワー・CCD
フレーム：モノコック・チタン製
カウリング：強化ブルー・チタン・テクタイト製
主機：250cc・4バルブ オルゴン融合エンジン
最大出力：55ps／6800rpm
最大トルク：7.54kg-m／400rpm
副機：テスラ・パワー・コイル電磁誘導発電
最大出力：256kw

毎回違った新キャラでソニックに挑んできながら、ことごとく敗れて去っていくエッグマンとエッグマンロボ達……。だが、そんなエッグマンの創ったロボット達をはるかに超える最強にして究極のロボットが、ソニックの前に登場する！ その名はメタルソニック。

ソニックのスピードに対抗すべく密かにエッグマンが開発していたこのロボットは、基本性能でソニックと同等のスピードを持ち、エネルギーのオーバーロード時には、なんとソニックの4倍の加速度を得ることができるという（ただし、オーバーロードはメカの破壊をまねく恐れがあるため、短時間しか使えないらしい）。エッグマン曰く、「このサイズで多くを望むと醜くなる」というとおり、メタルソニックは流麗にしてパワフルな姿を見せてくれる。

3つそれぞれのCPUにA.I.が組み込まれ、しかもお互いのCPUで対話が可能というメタルソニックの頭脳は、非常に論理的な思考能力を発揮して、ソニックに迫るぞ！「2」のメカソニックをはるかに超える最強の敵メタルソニックに、はたしてソニックは勝つことができるだろうか？

『BEEP! メガドライブ』1993年7月号掲載

エミーがさらわれた！時空の狭間(はざま)をかけぬけろ!!



ゲーム画面上ではこんな感じで登場するエミーちゃん。ソニック命の彼女はピッタリと後をついてくるが、このあと……。



時空をワープすると、ご覧のとおり過去や未来にステージが変化する。ちなみにここは１面の過去のステージだ。

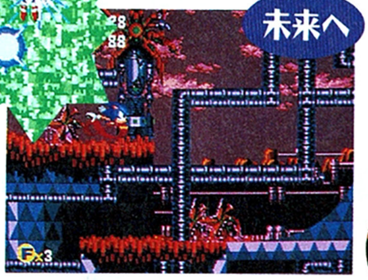


高速で駆けるとソニックは光を発しだす。これにワープの秘密がある？



軽快な音楽とともにラウンドスタート。過去と未来を行き来しよう！





未来にくるといきなりガラッと雰囲気が変わる。ちなみに過去か未来かは画面左下の残機表示でわかる。

さて、そんなエッグマンの企(たくら)みも知らずに、宇宙の旅から１年ぶりに帰ってきたソニック。リトルプラネットにやってきたとたん、ソニックファンのエミーちゃんに追っかけられていた彼だったが、そんな彼をいきなり青い閃光が襲い、エミーをさらってしまう。

あたりを見るとリトルプラネットの花々は、バイオ・テクノロジーによってコメカロボに変えられ、星の動物達は、なぜか彼におびえて出てこないことに気づくソニック……。「こんなことをするのはエッグマンに違いない！」こうしてソニックは、みんなの心を休ませてくれるリトルプラネットのための戦う決意をする。数々の謎を秘めたリトルプラネットを舞台に、新たな戦いが幕を開けるぞっ！



全ラウンド名だってわかっちゃたのだ！

- ROUND 1 **PALMTREE PANIC** (パームトゥリーパニック)ヤシの木の混乱
- ROUND 2 **COLLISION CHAOS** (コリジョンカオス)混沌の衝突
- ROUND 3 **TIDAL TEMPEST** (タイダルテンペスト)潮の嵐
- ROUND 4 **QUARTZ QUADRANT** (クオーツクオドラント)水晶の象限
- ROUND 5 **WACKY WORKBENCH** (ワッキーワークベンチ)おかしな作業台
- ROUND 6 **STARDUST SPEEDWAY** (スターダストスピードウェイ)星くずのサーキット
- ROUND 7 **METALIC MADNESS** (メタリックマッドネス)金属の狂気
- LAST BOSS **FINAL FEVER** (ファイナルフィバー)最後の熱狂

じつは3D面もある？

今回画面が見せられるのは２面までだけど、とりあえず今月は、「ソニックＣＤ」の全ラウンド名が判明したので、報告しとくぞ。全11ラウンドあった「ソニック２」に比べると、ちょっと少なくなった気がする人もいるだろうが、過去や未来に行けるほかに、まだまだ隠された秘密がありそうだぞ。

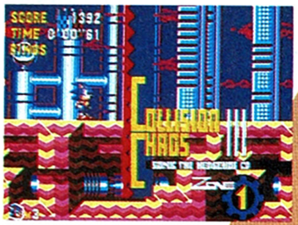
ちなみに、おもちゃショーで見られた画面には、なんとソニックが３Ｄ面を突き進むステージもあったので、来月以降の紹介に期待してほしいな（画面の感じは、スーパーファミコンの「パイロットウイングス」っぽい感じで、かなりカッコ良かったよ）。ＣＤならではの演出にも期待大だ！







今度のソニックは、キャラパターンの大幅強化のほか、楽しみもいっぱい。期待しよう。



２面のはじまりだ。ここらへんからトラップのほうもいろいろと凝ってくるぞ。楽しいぞ。



ソニック・ザ・ヘッジホッグCD

スペシャルステージほか大公開！

セガ／9月23日発売／8,800円／ACT

完成度ゲージ 90%　1人プレイのみ

今月はMEGA-CDならではの3Dスペシャルステージと、ラウンド5までのハイライトシーンを一挙公開。完成まであと一歩だ!!

今度のスペシャルステージは大迫力の3Dアクション面だ!!

先月約束したとおり、今月は「ソニックＣＤ」のスペシャルステージである３Ｄ面を真っ先に紹介しよう。ご存じのように、ソニックシリーズは「１」では画面が回転、「２」では３Ｄチューブ面というように毎回スペシャルステージの趣向(しゅこう)が凝(こ)らされていた。当然、今回も前作同様あっと驚くステージが用意されているわけだが……。というコトで、まずは左右に載せた画面写真を見てくれ。これが、「ソニックＣＤ」のスペシャルステージだ。なんと、「ソニックＣＤ」にはＭＥＧＡ-ＣＤの拡大回転機能をフルに生かした３Ｄ面が用意されていたのである!! 動いている画面を見せられないのが残念だけど、斜め上から見おろしたフィールドマップ上を走り回るソニックの動きは非常にスムーズ。フィールド内には、いろいろな仕掛けも用意されているので、走り回るだけでも楽しいぞ。キミは３Ｄ面の謎が解けるかな？



ジャンプボードに乗り、空高く舞い上がるソニック。視点が変わることに注目!!



MEGA-CDならではの3Dステージ！



かっとべ！



とりあえずゲームをスタートさせ、ガンガン進めてみる。トラップも巧妙だから、気をつけないとダメだぞ。

これはもしや…



ある条件を満たせば、ゴール地点にビッグリングが出現する。ここに入ればスペシャルステージ突入だっ!!

3D面にワープ!!



ビッグリングに入ると……お待ちかねの３Ｄ面が始まる。ソニックを操作して３Ｄ面を駆け抜けろ！

UFOに体当たり



フィールド内にいるＵＦＯを体当たりで破壊しよう。すべてのＵＦＯを破壊すると何かが起こるかも!?

ボーナスだ



今回もカオスエメラルド、もしくはそれに代わる何かがスペシャルステージで取れそうな気がするけど…？

『BEEP! メガドライブ』1993 年 9 月号掲載



ROUND 1 パームトゥリーパニック（ヤシの木の混乱）
PALMTREE PANIC

『ココ』が見どころ!!

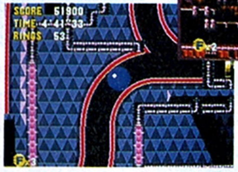
緑の草原が美しい、ソニックならではのステージ。コークスクリューループはなくなっただが、スーパーループなど新しい仕掛けが目白押しだ。タイムワープもしやすいので、初心者はぜひ試してみたい。

FUTURE

機械化された山岳地帯を進め



未来のステージには様々な仕掛けが用意されている。難易度も高い。



スプリングを利用して、チューブ内をひたすら突き進むソニック。



ラウンド1の未来ステージの背景。空が紫色なのは、工業汚染が進んだせいなのだろうか……。

PRESENT

最初の舞台はお約束の南海の孤島



コークスクリューループはなくなってしまったけど360度ループは健在。



斜めのスプリングで大ジャンプ。戻されることもある。



くりぬかれた大木のトンネル。もちろん大木の上を通って敵を倒してもいい。

スタート直後は前作とほぼ同じ…ように思えるけど、過去や未来に行くと、まわりの雰囲気、そしてマップがやや変わる点に注意。自分なりのルートを作ろう。

PAST

古代の島には秘密の香りが……



過去ステージだけ、穴が掘り下げられている。ジャンプで脱出だ!!



現代・未来ステージと違い、過去ステージは隠しブロックが見える。



ラウンド1、過去ステージの背景。上に載せた未来ステージの背景と比べるとその違いは一目瞭然。

NEW TRAPS 新しい仕掛け

スーパーループ

今までの360°ループをさらに巨大にしたもの。ループの入口につけられた加速機の力により、一気に空高くまで駆け昇ることができる。天地がひっくり返る錯覚を覚える？



移動ジャンパー

中身は普通のスプリングなのだが、左右に移動しているところがクセモノ。正しい位置でジャンプしないと痛いメに会うことが多い。要頭上確認。



BOSS スターオンアーム



足元をトゲトゲで武装したロボット。弱点は胸から上だが、両腕につけられた盾でソニックの回転ジャンプ攻撃をすべてはね返してしまう。盾を引っ込めた時を狙って攻撃すべし。

SONIC-CD Check Point 1
今度のソニックは時空を超えて大冒険!!

「ソニックＣＤ」に追加されたソニックの新フィーチャー、それがこの〝タイムワープ〟だ。タイムワープする時には、まず2つの条件を経なければならない。その条件とは、①ラウンドのあちこちにある〝FUTURE(未来)〟〝PAST(過去)〟と書かれた看板を通過すること、②看板通過後、最高速に近いスピード（ソニックが光りだす）で一定時間走り切ること……。この2つの条件を満たせば、タイムワープができるようになるぞ。各時代間を行き来することで、何か見つかることも……。





レバーを入れっぱなしにした状態の最高速（スピンダッシュはもっと速い）でソニックが光りだす!!



ROUND 2 コリジョンカオス（混沌の衝突）

COLLISION CHAOS

『ココ』が見どころ!!

「ソニック2」で好評だった、ラウンド4（CASINO NIGHT）の体感ピンボールアクションがさらにパワーアップ。時代によってハネモノの位置が違う（過去のほうが簡単のようだが……）ことに注意。



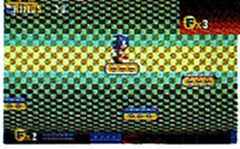
ネオン輝く深夜の工場



ラウンド2はフリッパーの操作次第で難しくも易しくもなる場所だ。

巨大な円柱に足場がくっついている。足場になる時間を覚えること。





ひとつのマップでもゴールまでの道のりが複数用意されている。どのルートを使うかは自由だ。

前作同様ピンボールアクションもあります



追っかけエミーを発見!! ソニックのことを慕う今回のヒロインなのだ。



ハネモノに当たると、一瞬ソニックが操作不可能に。



「2」にあったスロットマシンはなくなってしまった。ちょっぴり残念。

タイムトラベルに必要な滑走距離（かっそう）があまりないので、過去や未来へは行き来しにくいラウンド。ハネモノに当たると予想もつかない方向へ、弾（はじ）き飛ばされるぞ。

夕焼けをバックに跳ねまわれ!!



フリッパーを使って上がった瞬間に敵と接触!! 散らばるリング！

各ラウンドには必ずいくつかタイムトラベルしやすい場所があるぞ。





ハネモノに翻弄されるソニック。十字キーの左右で、空中でもある程度向きを変えることは可能だ。

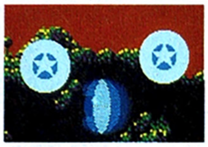
NEW TRAPS 新しい仕掛け

フリッパー



ピンボール台にはつきもののフリッパー。ボールの代わりは……もちろんソニック!!

ハネモノ



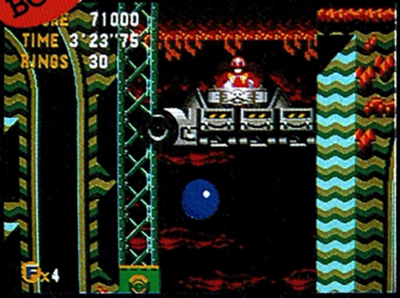
当たるとソニックをバンバン跳ね返す。前作よりも跳ね返す強さが増したのは気のせい？

その他仕掛け



トランポリンの他、前作にあったトラップはほとんどこの「ソニックCD」に入っている。配置はやや意地悪かも。

BOSS エッグホバー（仮）



大きなピンボール台での戦い。フリッパーをうまく操作してエッグマンめがけソニックを画面の上まで運んでやろう。画面の左右にあるアイテムを取っておくと戦いが楽に進められるぞ。

SONIC-CD Check Point 2 3つにわかれたステージ間のつながりは？

タイムワープという新フィーチャーの導入により、1つのラウンドが現在・過去・未来という3つの時代に分かれている……というのは先ほど説明したとおり。だが、これだけでは3つの時代がどうシナリオに関わってくるのか、まだはっきりとしていない状態だ。セガもこの点に関してはまだコメントを避（さ）けているが、おそらく過去の時代に何かをすると未来も変わってしまうとか、そういったタイムトラベルならではの謎が隠されているのでは？ と思われる。

過去



過去ステージに配置された仕掛けはスプリングが3個だけと、かなりシンプルなものだ。「ソニック1」を思い出すね。

現在



同じ場所でも現在ステージは両端のスプリングがロータリーになっている。タイムワープも簡単にできるぞ。

未来



地形そのものが改造され、スプリング4個＋ロータリー3個が配置されている。未来ステージはトラップが多いのだ。



ROUND 3 タイダルテンペスト（潮の嵐）

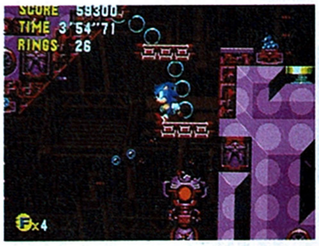
TIDAL TENPEST

「ココ」が見どころ!!

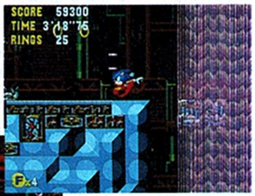
スピード重視の「ソニック」で、唯一のんびりしたムードが味わえる面。水中はソニックの動きが遅くなるので無理にタイムトラベルを狙う必要はないが、実は過去や未来に行き、最初の滝まで戻ると…。

FUTURE

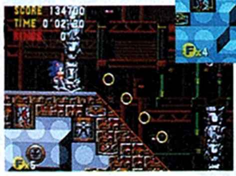
紫色の廃液は気持ち悪いけど……



敵に倒されるよりも、息が続かなくなっておぼれることが多いのだ。



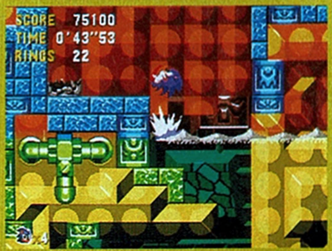
未来ステージは壁や柱などすべてがエッグマンのメカでできている。



スタート地点に戻ると、今までにない仕掛けを見ることができる。時間があれば寄り道しよう。

PRESENT

ちょっとイジワルな水中面は息切れに注意



水中と水上ではソニックの動きがガラリと変わる。ジャンプ中は要注意。



床から出てくる空気の泡を吸って息つぎ。これ基本ね。

水中では動きが遅くなるので、油断すると危険。リングも取りづらい。

水中を冒険するには、ちょくちょく息つぎをする必要がある。地上に出るか、息つぎポイントから出ている空気をこまめに吸うこと。水流に流されないように。

PAST

洞窟をくり抜いた岩場の神殿



スプリングの間を跳ねるだけで、簡単に未来へ行ける場所だ。



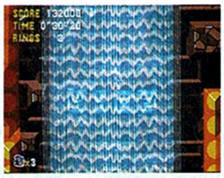
過去のステージだけ、なぜか水位が低くなっていて、歩きやすい。



過去ステージだけに現れる、空中に浮くブロック。コレを使ってスタート地点に戻ることもできる。

NEW TRAPS 新しい仕掛け

ループする滝



上下にループしている滝。まずは正しいルートを探そう。真下に落ちて行くだけでは、絶対にゴールへはたどりつけない。滝の裏側にある足場もチェックすること。

吹き出す風



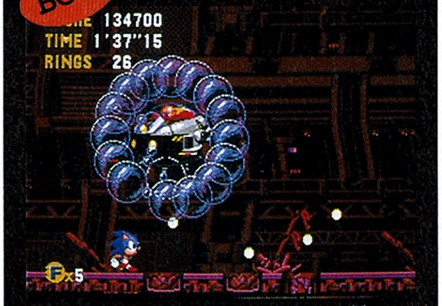
ソニックがこの風に乗ると、強制的に風の流れていくほうへもっていかれてしまう。小刻みなジャンプを繰り返し、風に流されないようにすることだ。

水中プロペラ



スイッチを踏むとプロペラが回りだし、目に見えない水流を巻き起こす。これをうまく利用しないと脱出できない場所がいくつかある。水流の動きを把握しよう。

BOSS エッグマリン(仮)



空気の泡をバリアにしてソニックを襲うサブマリンのエッグマン。注意すべきは定期的に出す4発の弾。画面の端に追い込まれると危険なので、常に画面中央で戦うことを心がけよう。

SONIC-CD Check Point 3 ソニックのキャラパターンも大幅アップ!



「1」では4メガ、「2」では倍の8メガロムを使ったソニック。今回の「ソニックCD」は、MEGA-CDなので、容量的な問題は一切なくなっている（なにせCD-ROMは約540メガもある！）。ソニックのキャラパターンも約3倍に増えているのだ。



水流に身をまかせているソニック。クルクル回ってる。



スプリングでジャンプ!! スクリューするソニック。



いまや定番ともいえる「おっとっと」のポーズもある。

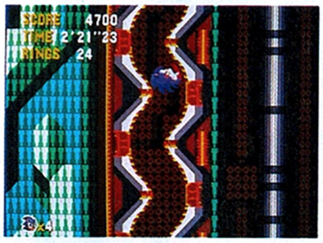
まだまだ続くリトルプラネットの神秘! この先もちょっと見ると……



ROUND 4 クオーツクオドラント(水晶の象限) QUARTZ QUADRANT

高速チューブを一気に駆け抜けろ!!

ラウンド4は、強制ベルトコンベアーによる超高速スクロール面。スプリングでチューブ内を縦横無尽に駆けめぐるソニックを操作するのは確かに気持ちイイんだけど、速すぎて酔っちゃう人も出る!?

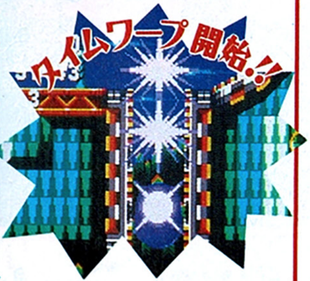


上下に移動を繰り返すチューブ型エレベーター。お気軽な乗り物。

目がまわります〜



遠心分離機のように、高速で回りながらチューブ内を移動するソニック。一気に加速するぞ。



上下移動をしながら、減速しない特殊エレベーター。時を超えろっ!



過去へ戻るか、それともこのままゴールまで突っ走るほうがいいのだろうか!?



コース中にあったポイントマーカーを通過。ワンミスしてもココから再スタートできるのだ。ちょっぴりお得です。

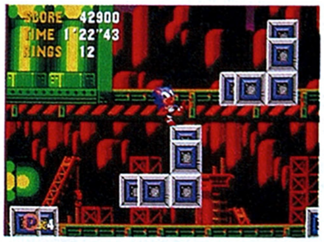




ROUND 5 ワッキーワークベンチ(おかしな作業台) WACKY WORKBENCH

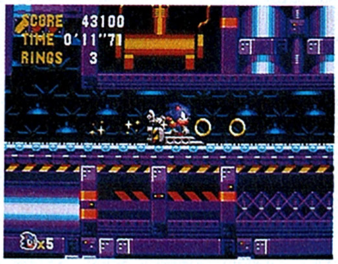
放電に注意しながら大ジャンプの連続だ

全ラウンド中最大級の広さを持つラウンド5。ここは地面に反重力ボード(?)が置かれた危険地帯だ。ボードに触れると、一瞬にしてソニックは天井近くまで吹き飛ばされてしまう。地面に降りるな!!

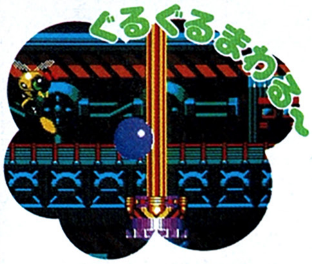


動くブロックを使って上へ進め。ただしはさまれるとジ・エンド。

カタパルトで発射



「2」でも登場したカタパルトがココにも登場。ジャンプと組み合せて使うと飛距離をかせげる。



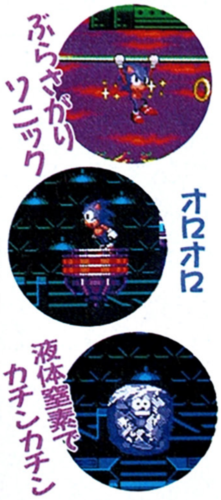
ハエ取り紙(失礼!?)のようなものに巻かれてグルグル昇るところもある。

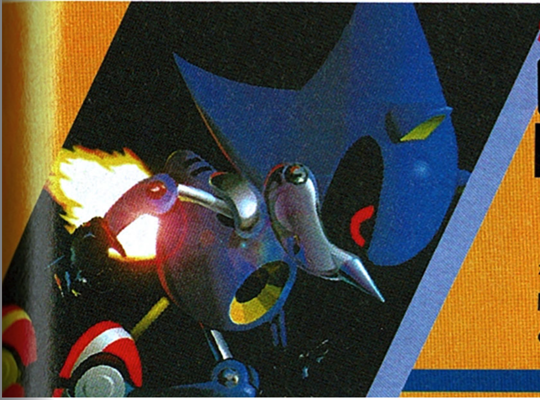


一定時間ごとに電線から高圧電流が流れてくる。もちろん触れればワンミス。電流が流れてくるタイムラグを覚えろ。



キャタピラのようなアヤしい機械が手前に見える。ジャンプボタンのタイミングで出たい位置を決めることができる。





SONIC-CD Check Point 4 新キャラ エミーとメタルソニック

今月はラウンド5までの紹介をメインにして取り上げたけど、「ソニックCD」には依然数々の謎が残ったままとなっている。エミーとソニックの関係は? 最強の敵・メタルソニックとソニックの決着はどうなるのか? 来月の情報を待て!



ソニックを追っかけまわすエミー。少し迷惑そうなソニック!?



各ラウンドのゾーン3でソニックを待ち受けてるエッグマン。意外と弱い。

ソニック・ザ・ヘッジホッグCD

ステージ6までを大紹介

セガ／9月23日発売／8,800円／ＡＣＴ

完成度ゲージ 100%　1人プレイのみ

今月はいろいろな最新情報を盛り込みながら、ラウンド６まで一気にお見せしちゃうぞ。開発スタッフのコメントも見逃すな。

まずはスペシャルステージの新情報だ！

「ソニックＣＤ」のスペシャルステージが、ハードの機能をフルに活かした３Ｄ面になっていることは、先月お伝えしたとおり。今回は、スペシャルステージへの行き方や、ステージにある数々の仕掛けなどなど、新たに判明した情報をドド〜ンと公開だ。

条件はリング50個以上



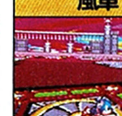
リングを50個以上集めてゴールすれば、大きなリングが出現。輪の中をくぐれ。



スペシャルステージスタート。振り返ってチッチッチッをするソニックがイカスぞ。

スペシャルステージのトラップ SPECIAL STAGE TRAPS

風車



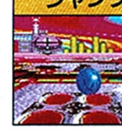
風でソニックが飛ばされる。

シャッター



挟まれるとリングが半減！

ジャンプ台



高く長くジャンプできるぞ。

加速装置



乗ると加速！2種類あるぞ。

タイムストーンを集めろ!!

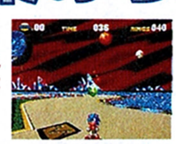
ＵＦＯを壊せ！



スペシャルステージはＵＦＯを体当たりで壊すのが目的だ。全機破壊すると……。

これは





もしかして





タイムストーンだ！



ＵＦＯを壊すスペシャルステージは、トラップがいっぱいある。ＵＦＯを壊すと、スピードアップなどの便利なアイテムが出ることもあるが、水に入ると急速にタイムを奪われるから要注意。うまくＵＦＯを全機破壊すると、タイムストーンが獲得できる。７つ集めると何かが起こる…？

SONIC-CD STAFF COMMENT

ディレクター　大島直人

ＣＤ−ＲＯＭへの挑戦

大島■今回のソニックはＭＥＧＡ-ＣＤでの登場となったわけですが、ソニックっていうのは、いま全社的にアピールしていくキャラクターになってまして、どのハードにも必要だってことになってるんですよ。「ソニックＣＤ」では、もっと世界や舞台を広くして、リピート性を高め、じっくり長く楽しめるように、って考えていましたので、「１」や「２」の続きの「３」ではなく、あくまでも「ＣＤのソニック」っていう雰囲気が強く出ていますね。「１」「２」の時って、エンディングがどうとか、飽きやすいとか、いろいろ言われたりしていましたが、今回は２種類のエンディングもアニメが使われてて見応えがありますし、ゲームのほうもタイムワープの要素やタイムアタックモードのおかげで、奥深さがかなり出ていると思います。全体的にユーザーフレンドリーな作りになっていますよ。



今回のソニックは国内市場をかなり意識した作りになってるぞ。

『BEEP! メガドライブ』1993 年 10 月号掲載

ソニックCDの見どころを再チェック！

MEGA-CDだけに、見どころたっぷりの「ソニックCD」。その魅力をいま一度最確認してみるぞ。

POINT1 オープニングアニメの主題歌はMi-keの宇徳敬子だ！





今回のBGMは、全編ポップで豪華なサウンドなのだ。



カッコイイアニメのバックには、カッコイイロックがよく似合ってるぞ。

「ソニック１、２」の時は、Dreams Come True（ドリームズ カム トゥルー）の中村正人氏が、ゲームＢＧＭを手掛けて話題をまいたが、今回の「ソニックＣＤ」のオープニングアニメの主題歌は、現在ソロで売り出し中の宇徳敬子（Mi-ke）がつとめている。耳に残るフレーズと力強いビートのきいたロック調の主題歌は必聴だぞ。

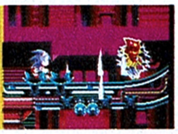
Mi-keのメンバーとして有名な宇徳敬子だが、最近はソロの活動が多い。今回の彼女の起用に関してソニックCDスタッフは「可愛いから（笑）」と冗談めいて話しているが、実際に彼女の歌うオープニングテーマを聴けば、その歌唱力に驚くはず。今後の宇徳敬子は要注目だぞ。



ZAIN RECORDS

左は彼女のソロが聴けるシングル曲「あなたの夢の中　そっと忍び込みたい」だ。「ソニックＣＤ」と違いしっとりとした曲で、じっくり聴かせてくれるぞ。

POINT2 強敵メタルソニック登場!!



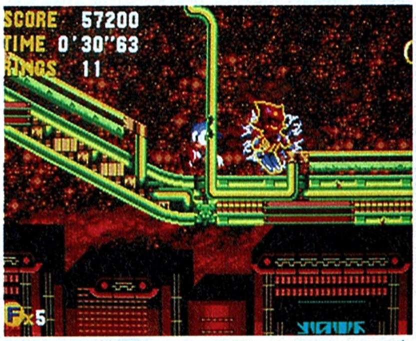
今まではイラストでしか紹介できなかった噂の強敵メタルソニックがついに姿を現した。

エネルギーのオーバーロード時には、神速の加速を見せ、トゲトゲのトラップもブチ壊す強敵メタルソニックは、序盤からいきなりエミーをさらい、悪事の限りをつくしてくるぞ。ソニックははたしてコイツに勝てるか!?



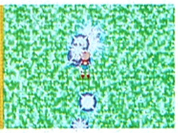
あのソニックもなすすべがないままエミーを連れ去られてしまう。

エミーがさらわれた



メタルソニックとの直接対決の場面は、ラウンド６におとずれる。最強の敵を前にソニックの勇気とパワーが試されるぞ。

POINT3 過去と未来、そして新たな要素もいっぱい





“FUTURE” または“PAST”の看板を通過すると画面左下にマークが表示される。マークが出ている間に最高速を出し、一定時間高速を保ち続けるとワープだ。



高いところからヒラリと身をかわすように飛び降りるソニック。今回はこんなキャラクターパターンも見られるのだ。ちなみにソニックは“yes”ってしゃべるぞ。

お手軽高速ダッシュだ！





十字キーを上に入れながらＢボタンを押すと、その場で瞬時に高速ダッシュができるぞ。スピンダッシュと違って敵は破壊できないが、スピンすれば敵も壊せるぞ。

SONIC-CD STAFF COMMENT 2

企画。小野健一

力を入れたキャラクター

小野■今回の「ソニックＣＤ」に入ってるアニメーションも、「『ドラゴンボール』のスタッフじゃないとヤダッ！」とか、東映動画さんにだいぶ無理を言って、作ってもらってるんですよ。別に「ドラゴンボール」の宣伝をするわけじゃないんですが（笑）、アレってヨーロッパのほうでもすごく人気があるらしいんです。今回のＣＤは内容的には４～５分程度のものなのに、使用セル画の枚数は5,000枚以上のフルアニメ（秒間30コマ）にもなってまして、かなりスゴイものになっていますよ。

小野■ちなみに、ゲーム中に３分間何もせずにほっとくと、ソニックが画面外へ飛び出していなくなっちゃうんですが、ここらへんの細かい演出も見てほしいですね。



時々ホログラフで現れて、動物をいじめて見せるメタルソニック。

後半6ラウンドまでをドーンとお見せしちゃうぞ



ROUND 4 クォーツクオドランド（水晶の象限）

QUARTZ QUADRANT

『ココ』が見どころ!!

アメジストやエメラルド色に輝く水晶が印象的なステージ。ベルトコンベアーや高速チューブなどの目新しい移動設備が充実しているぞ。考えて使わないと、現在位置がわからなくなることも……。

移動手段がいっぱいのステージなのだ

ZONE 1



初登場の高速チューブ。入ると一気に加速し、高速で回転しながら移動する。一瞬で出口へご到着〜って感じだぞ。



ちょっと広いスペースでは、スプリングを跳び継いで進んでいく仕掛けがある。空中から空中へボヨヨ〜ン。

動く床をうまく活用せよ



ベルトコンベアーの動く方向は、矢印の入った方向指示器で変えられる。早く通過したい時は、進行方向と同じ向きにせよ。

ZONE 2



コークスクリュー状のチューブがいっぱい現れる。中には動く床と組み合わさった強力バージョンもあるぞ。ハイスピードでゴーゴー！

ガンガン進め！



スプリングの力で坂道を次々と進んでいく場面も。パワフル＆スピーディー。

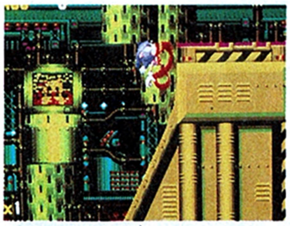
危険なヤツらです



ノロノロ：動きの遅いカタツムリだが背中のトゲがクセモノ。

ニョロニョロ：背中にトゲのあるイモムシは上からは倒せないぞ。

ZONE 3



これはなんだ!?

とても短いゾーン3。ボスの部屋にたどり着く前に、ヘンなモニターが現れる。映っているのはエッグマンのようだけど……。

BOSS 工場内のコンベアーで対決



ここは特殊なバリアがあって、エッグマンには触れるところか近づくことすらできない…

とりあえずエッグマンが落としてくる鉄の塊をひたすら避けてチャンスを待とうそうこうするうち…

ボスの部屋の床は、左に流れるベルトコンベアーで、左端には痛そうな針が。ひたすら走ってエッグマンの乗っている機械をベルトコンベアーで削り取れ!!

SONIC-CD STAFF COMMENT

サウンド 牧野幸文

隠れたアイデアが満載

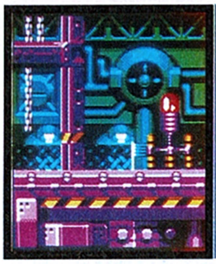
地野■じつはスペシャルステージって当初は「1」のようなヤツを作ってまして、背景も2枚回転させようとしてたんですよ。でも、実際やってみたら速度的に満足できなかったので、それならMEGA-CDの機能を生かしたものにしようっていうことで、ああいう感じになったんです。内容的にはソニックのスピード感に合ったレースゲームっぽいイメージがありますね。

牧野■音楽のノリも「Ⅰ」「Ⅱ」と違って基本はハウスミージックっぽい路線になってます。各面で違うBGMになっているのも聴いてほしいところですが、同じ面でも過去なら過去で、ちょっと音源の使い方をチープっぽくして、原始宗教っぽくしていますし、逆に未来面はテクノっぽくなっています。

小野■それと「タイムアタック」も、何回もやれば、とんでもないタイムが出せるので、ぜひやってほしいですね。



タイムアタックは、開発者全員が燃えまくってやったそうだぞ。



ROUND 5 ワッキーワークベンチ（おかしな作業台）

WACKY WORKBENCH

『ココ』が見どころ!!

工場のような雰囲気が漂うのがラウンド5だ。試してビックリの機械じかけトラップがゴマンとあるから、慎重に進まないと、いつまでたってもゴールできないかも。ステージ全体もかなり広いぞ。

工場内の数々のトラップに気をつけろ！

ZONE 1

いろんな足場を進め

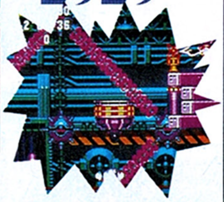


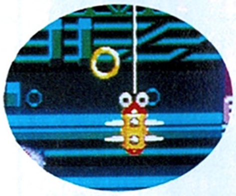


反重力の床に触れないよう、足場から足場へ。天井から噴射される冷気も要注意。

感電死は避けたいッス







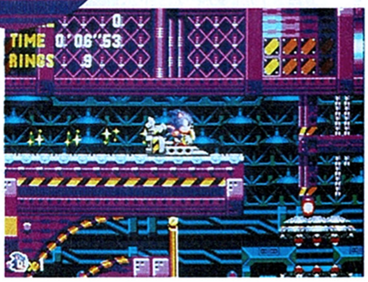
コイツに注意してネ

突然、天井からぶらさがってくる敵。トゲが出ている間は体当たりも通用しないぞ。

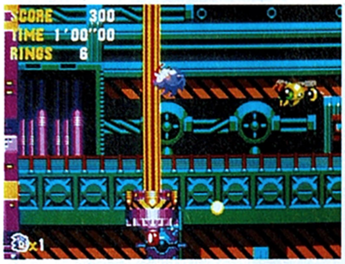
ZONE 2



作業用カタパルトでカッとべ！



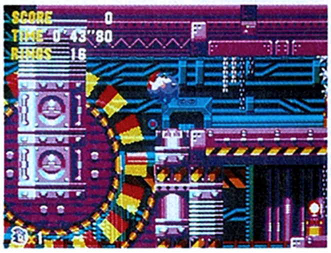
ゾーンののっけからカタパルトに乗って高速ダァーッシュ。終着点で思いっきりジャンプすれば、かなり遠くまで飛べるぞ。



この棒なあに？

磁石のようにソニックをくっつけてしまう回転棒。ハエ取り紙だという声も。

ループする回転コンベアー



ジャンプで脱出しない限り、永遠に高速でグルグル回ってしまう回転コンベアー。抜ける場所を考えろ！

ZONE 3



リングがたくさん

ふと見上げると、空にはリングがいっぱい並んでいるぞ。スプリングジャンプで取りに行きたくなるのが人情というもの…。

BOSS 反重力の床を利用せよ



エッグマンは一人乗りUFOのような乗り物に乗って、上へ上へと逃げていく。



足場が降ってきたら、すかさずその上へ。乗りそこねると、床に電流が走ってやられるぞ。

エッグマンは１回ダメージを与えるたびに、上へ逃げてしまう。そこで上昇する足場に乗って追跡し、再びダメージを与えるのだ。根気よくこれを繰り返そう。

SONIC-CD STAFF COMMENT

じつはテイルスも出てくる？

山口■僕は「２」の時にキャラとグラフィックのデザインをしていました。エンディングまでいってもらうとわかると思うんですが、“きっとこれは「１」と「２」の間の話だな”っていうのがあるんです。だから、マイルス（テイルスの本名）も出てきませんし、裏技で（？）スーパーソニックになったりもしないんですよ。スーパーソニックってあくまでも、カオスエメラルドをすべて集めてこそなれるものですから…。でも、マイルスって本当はどこかにしっかり出てくるんですよ（笑）。ホントにオマケみたいなものなんですが、それはみなさんで探してください。

川口■もちろん、タイムストーンを全部集めると、いいことがありますので、頑張って集めてほしいですね。その点セーブできるのは便利でしょう。今回は苦労していないスタッフは誰もいない自信作です。ぜひ買ってってください。



今回はスーパーソニックはないが、それに代わる要素も満載？



ROUND 6 スターダストスピードウェイ(星くずのサーキット)

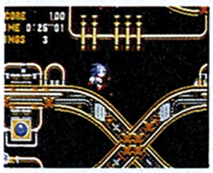
STARDUST SPEEDWAY

『ココ』が見どころ!!

なだらかな曲線を描いたスピードウェイが、縦横無尽に張り巡らされている面。ハイスピードで一気に駆け抜ける快感を堪能しよう。そしてゾーン3では、宿敵メタルソニックとの対決が待っている！

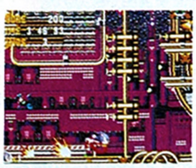
ついに強敵メタルソニックと宿命の対決だ！

ZONE 1



星空は闘いの序曲

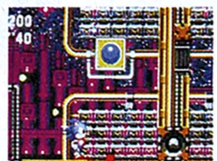
ラウンド開始直後に拝むことのできる星空。でも甘い気分がスグにふっとぶ難しさだぞ。

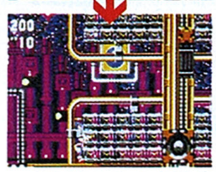


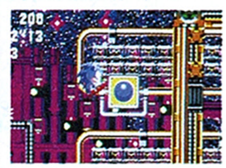


ダッシュゾーンで火を吹く加速！

ダッシュゾーンを通過すると、電光石火の加速を体験できる。







表と裏を行ったり来たり

この面には手前と奥の概念がある。パネルを通過すれば、自由に行き来することができるよ。



大砲でキャッチボール

大砲の中に入って、人間(!?)ロケットとなって飛んでいこう。大砲から大砲へ乗り継ぐのは気持ちいい。

ZONE 2



小さな敵だけどあなどれないぞ



ふわふわ飛ぶ小さなホタルだが、2匹つんで現れるとヤバイぞ。お尻の間に挟まれると電流を流してくる！



チューブのような狭い通路を、超高速で突き進む。星空をハイスピードで急上昇、急降下するさまは、まさにスペースマウンテンだ！



2つの通路が交差する。手前の道を行くか奥を行くかはプレイヤーの自由。でもゴールは一つしかないよ。

ZONE 3



夕焼けが目にしみる

ゾーン3の空は赤い。朝焼けか夕焼けか公害によるものかは不明だが、ボスステージ特有の緊迫感が味わえるイイ演出だ。

BOSS エッグマンとメタルソニックの二重攻撃！



進んだ先にはメタルソニックが待っていた！ついに最強の宿敵と決着だ。





始めに閉鎖されたゲート内で、エッグマンがビームを3回撃ってくる。その後メタルソニックとスピード競争になるが、的確な操作が決め手となる。坂も要注意。

2軍 タイムアタックで隠しモードが登場

いったんゲームを最後までクリアして、タイムアタックモードですべてのステージを選べるようにしたら、がんばってトータルタイムを縮めてみよう。以下の３種類の隠しモードが見られるぞ。

（大阪府・ＰＥＥＫＹ）

●D.A. GARDEN

【トータルタイムが37分27秒57以下になった時点で、タイトル画面で選択可能になる】



リトルプラネットの拡大、回転などが楽しめる。操作は、方向ボタンでリトルプラネットの移動、ＡボタンでＢＧＭの選択モード、Ｂボタンで回転、Ｃボタンで拡大と縮小だ。

●スペシャルステージタイムアタック

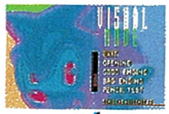
【トータルタイムが30分21秒05以下になった時点で、タイムアタック画面で選択可能に】



トータルタイムを30分以下に縮めたら、タイムアタックモードの画面で方向ボタンを左に入れると出現する。これはけっこう楽しいモードかも。

●ビジュアルモード

【トータルタイムが25分46秒12以下になった時点で、タイトル画面で選択可能になる】



ゲーム中に流れるアニメーションデモが見られる。また、デモを作成した時に使用したと思われる、ラフのアニメーションもオマケについているぞ。

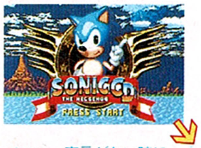
ソニック・ザ・ヘッジホッグCD

1軍 サウンドテスト＆エディットモード

タイトル画面が表示されている時に、ボタンを「下、下、下、左、右、Ａ」の順に押すと、画面が光ってサウンドテストに入ることができる。また、このサウンドテストの画面で、各項目を右の表のように設定してからスタートボタンを押すと、隠し画面やエディットモードが楽しめるぞ。

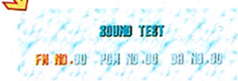
（神奈川県・土田雄）

隠し画面	DA42、PCM03、SE01
	DA46、PCM12、SE25
	DA42、PCM04、SE21
	DA44、PCM11、SE09
エディットモード	DA40、PCM12、SE11



メニュー表示がない時に「下、下、下、左、右、Ａ」と押す。

そしてサウンドテストに入ったら、右の表のように数字を設定してからスタートを押すと、隠し画面とエディットモードが。





プレイ中にＢボタンを押すとソニックが他のキャラになる。Ａボタンでキャラ変更、Ｃボタンで配置が可能だ。しかも無敵モードになっているぞ。



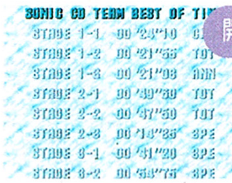
上記の設定にしてからスタートを押すとテイルスの画面になるので、あとは普通にゲームを始めてみよう。

2軍 開発スタッフのベストタイム他

タイトル画面にメニュー表示がない時に、「右、右、上、上、下、Ｃ」の順にボタンを押すと、ソニックＣＤ開発スタッフがタイムアタックで出したベスト記録を見ることができる。また、タイトル画面でＡボタンを押したまま「上、下、下、下、下、上」の順にボタンを押すと、２Ｐ側のパッドで背景の雲を動かせるようになるぞ。

（東京都・ポカリアス・16歳）

開発スタッフの記録



「ソニックＣＤ」開発スタッフのベストタイムが表示される。方向ボタンを上下に押すと画面がスクロールする。

背景の雲を操作

方向ボタンの左右で拡大と縮小、上下で２軸回転。Ａ、Ｃボタンで回転、Ｂボタンで雲の動きが早くなる。終わる時はスタートで。



『BEEP! メガドライブ』1993 年 12 月、1994 年 1,4 月号掲載

ソニック・ザ・ヘッジホッグCD

補欠

シークレットスペシャルステージ

まずはサウンドテストの裏技（タイトル画面で下、下、下、左、右、Ａの順に押す）でサウンドテストモードに入る。

そしてＦＭ、ＰＣＭ、ＤＡの項目をすべて７に設定してからスタートボタンを押すと、画面が切り替わって隠されたスペシャルステージがプレイできる。

（茨城県・松本実・18歳）



はじめにタイトル画面からサウンドテストに入ろう。



そして項目を３つとも７に設定したら、スタートを押すと……。

ヒミツのスペシャルステージに！



秘密のスペシャルステージに突入するのだ。プレイ方法は通常のものと同じだぞ。



背景にどでかいエッグマンを見ながら疾走するのって、なんだかヘンな感じだね。